

著者紹介

渡邊 直行 (WATANABE Naoyuki)

医師、医学博士 (群馬大学)

放射線診断専門医・研修指導者 (日本医学放射線学会)、核医学専門医 (日本核医学会)、PET 認定医 (日本核医学会)、第 1 種放射線取扱主任者免状、社会医学系専門医・指導医 (社会医学系専門医協会)、認定産業医 (日本医師会)、労働衛生コンサルタント



(アルジェ、アルジェリアにて)

略 歴

昭和 63 年	群馬大学医学部医学科卒業
昭和 63 年～平成 2 年	群馬大学医学部附属病院研修医
平成 2 年～平成 6 年	群馬大学大学院博士課程医学研究科修了
平成 6 年～平成 8 年	群馬大学医学部核医学教室
平成 8 年～平成 10 年	フランス国立科学研究所 CYCERON 外国人研究員 (脳 PET 担当)
平成 10 年～平成 13 年	科学技術庁放射線医学総合研究所研究官 (核医学・放射線医学)
平成 13 年～平成 14 年	内閣府原子力安全委員会事務局安全調査官 (緊急被ばく医療担当)
平成 14 年～平成 20 年	国際原子力機関 (IAEA) 高等医官 (核医学・放射線医学担当)
平成 20 年～平成 22 年	独立行政法人放射線医学総合研究所調査役 (国際担当)
平成 20 年～現在	国際原子力機関 (IAEA) コンサルタント、群馬大学医学部非常勤講師
平成 22 年～平成 26 年	群馬県立県民健康科学大学・大学院 教授
平成 26 年～平成 29 年	群馬県医監・保健所長、(兼) 群馬県立がんセンター医師
平成 29 年～現在	群馬県主監 (前橋市保健所長)

主な著書

- IAEA TECDOC on A Guide to Clinical PET in Oncology –Improving Clinical Management of Cancer Patients–, Vienna, IAEA, 2008.
- IAEA TECDOC on Clinical Application of SPECT/CT: New Hybrid Nuclear Medicine Imaging System, Vienna, IAEA, 2008.
- IAEA TECDOC on The Role of PET/CT in Radiation Treatment Planning For Cancer Patients Treatment, Vienna, IAEA, 2008.

その他

- Radiation Protection Dosimetry (Oxford University Press) 編集者
- World Journal of Nuclear Medicine (World Association of Radiopharmaceutical and Molecular Therapy) 編集者